

**Japanese Research
Association of
After School Care**



日本学童保育学会

第3回研究大会



静岡大学での設立大会、大阪教育大学での第2回研究大会に続き、第3回研究大会は本年6月23日24日に東京の早稲田大学で開催されます。本学会は、誕生間もない若い学会ですが、課題研究・自由研究ともに充実した内容になって来ました。

会場となる早稲田大学文学学術院（戸山キャンパス）は、地下鉄東西線の早稲田駅から徒歩3分の場所であり、アクセスはきわめて便利です。ただ、現在高層棟の立替工事のためキャンパス内が迷路のようになっており、ご不便をおかけすると思いますが、スタッフ一同心を込めて準備するつもりです。会場の戸山キャンパスから10分も歩くと、本部キャンパス内の大隈庭園をはじめ、神田川添いの関口芭蕉庵、椿山荘の庭園、新江戸川公園など、心癒される緑豊かな散歩コースがあります。ぜひ研究発表の前後にお訪ねください。

皆さんの研究発表と大会への参加をお待ちしています。

日本学童保育学会第3回研究大会現地実行委員会
委員長 増山 均

日時：2012年6月23日（土）・24日（日）

会場：早稲田大学文学学術院・戸山キャンパス

（東京都新宿区戸山 1-24-1）

主催：日本学童保育学会

■日 程

6月23日 (土) [第1日目]

13:00— 受付

13:30—16:00 課題研究1 学童保育実践研究

【テーマ】 集団・同僚のなかで育つ学童保育指導員の専門性

今年で3回目となる<課題研究 学童保育実践研究>では、テーマを「集団・同僚のなかで育つ学童保育指導員の専門性」とし、同僚・指導員会・労働組合など指導員集団のなかで育つ専門性の内容やプロセスを探求してみます。仲間・同僚として共に歩んでこられた2組の学童保育指導員から報告をいただき、学童保育指導員は、集団・同僚のなかで、どのように実践上の困難を乗り越え、成長していくのか。その経験から学んでいきたいと思えます。

【報告者】

飛鳥井祐貴さん＋永松範子さん（民間・横須賀市・指導員）

高橋誠さん＋早乙女勝利さん（公立・東京・指導員）

【コメンテーター】

楠凡之さん（北九州市立大学・教授／臨床教育学）

下浦忠治さん（日本社会事業大学専門職大学院・講師／元学童保育指導員）

16:15—17:30 総会

18:00—19:30 懇親会（戸山カフェテリア）

6月24日 (日) [第2日目]

10:00—12:30 自由研究発表

- ・ 1発表当たりの発表時間は、個人研究（発表20分、討議10分）、共同研究（発表30分、討議15分）を予定しています。
- ・ 発表希望者は、後述する「自由研究発表申し込み方法」をご覧ください。
- ・ 分科会は、自由研究発表の申し込みテーマ・数をふまえ、実行委員会にて設定します。

13:30—15:30 課題研究2 学童保育とは何か

【テーマ】 諸外国との比較でみる放課後・学童保育問題

これまで日本学童保育学会の研究大会では、「学童保育とは何か」という原理的なテーマについて、シンポジウム形式で探求してきました。第1回は教育方法学や社会教育学の立場から、第2回は文化社会学や制度論的な視点からの報告をいただき、検討してきました。

今回は、編著者として『子どもの放課後を考える—諸外国にみる学童保育問題』を上梓された池本美香さんから、諸外国との比較で見た放課後・学童保育問題についてご報告をいただきます。また、増山均さんにも子どもの社会教育・福祉・文化研究の立場から指定討論者として登壇していただきます。これまでにないグローバルな視野から、日本の学童保育を捉え直していく機会としたいと思います。

【報告者】 池本美香さん（日本総合研究所・調査部主任研究員）

博士（学術）。研究・専門分野は、子ども・女性にかかわる政策（少子化対策、保育・教育政策、労働政策、社会保障等）。主な著書に、『失われる子育ての時間—少子化社会脱出への道』（勁草書房）、『子どもの放課後を考える—諸外国にみる学童保育問題』（勁草書房）がある。

【指定討論者】 増山 均さん（早稲田大学文学学術院・教授）

研究・専門分野は、子どもの社会教育・福祉・文化。主な著書に『教育と福祉のための子ども観』（ミネルヴァ書房）、『アニメーションが子どもを育てる』（旬報社）、『子育て支援のフィロソフィア』（自治体研究社）がある。

■大会参加申し込みについて

- 別紙「申し込み書」に記入のうえ、事前に4頁に記載の宛先（e-mail・FAX・郵送）まで申込みください。参加費は、当日、お支払いいただきます。できるだけおつりのないようご準備いただきますようお願いいたします。
- 大会参加費 会員 3,000 円、非会員 4,000 円、学生・院生 2,000 円

■自由研究発表申し込み方法（締め切り4月20日）

- 自由研究発表をするには、日本学童保育学会会員（入会申請中も可）であることが要件となります。会員でない方で自由研究発表を希望する場合は、発表申し込みとあわせて入会申し込みをして下さい。（入会申し込みについては、日本学童保育学会事務局にお問い合わせください。入会案内・規約・申込書等は、公式ホームページでも入手できます。）
- 自由研究発表を希望する方は、別紙「自由研究発表申込書」に記入のうえ、4月20日までに4頁記載の宛先（e-mail・FAX・郵送）まで申込みください。
- 自由研究発表者には、『大会要旨集』（仮題）に掲載する原稿を作成・提出いただきます。書式など詳細は、おってお知らせいたします。
（原稿締め切り予定 2011年5月31日（必着） 文字数 1500 字程度）

■懇親会について（申し込み締め切り5月末）

- 1日目（6/23）18:00より会場校内施設（戸山カフェテリア）にて懇親会を行ないます。事前に申し込みが必要です。申し込みは、5月末までに別紙「申し込み用紙」にご記入のうえ、FAX・電子メールで送信してください。
- 懇親会費は、一般 4,000 円、学生・院生 3,000 円です。当日、徴収いたします。

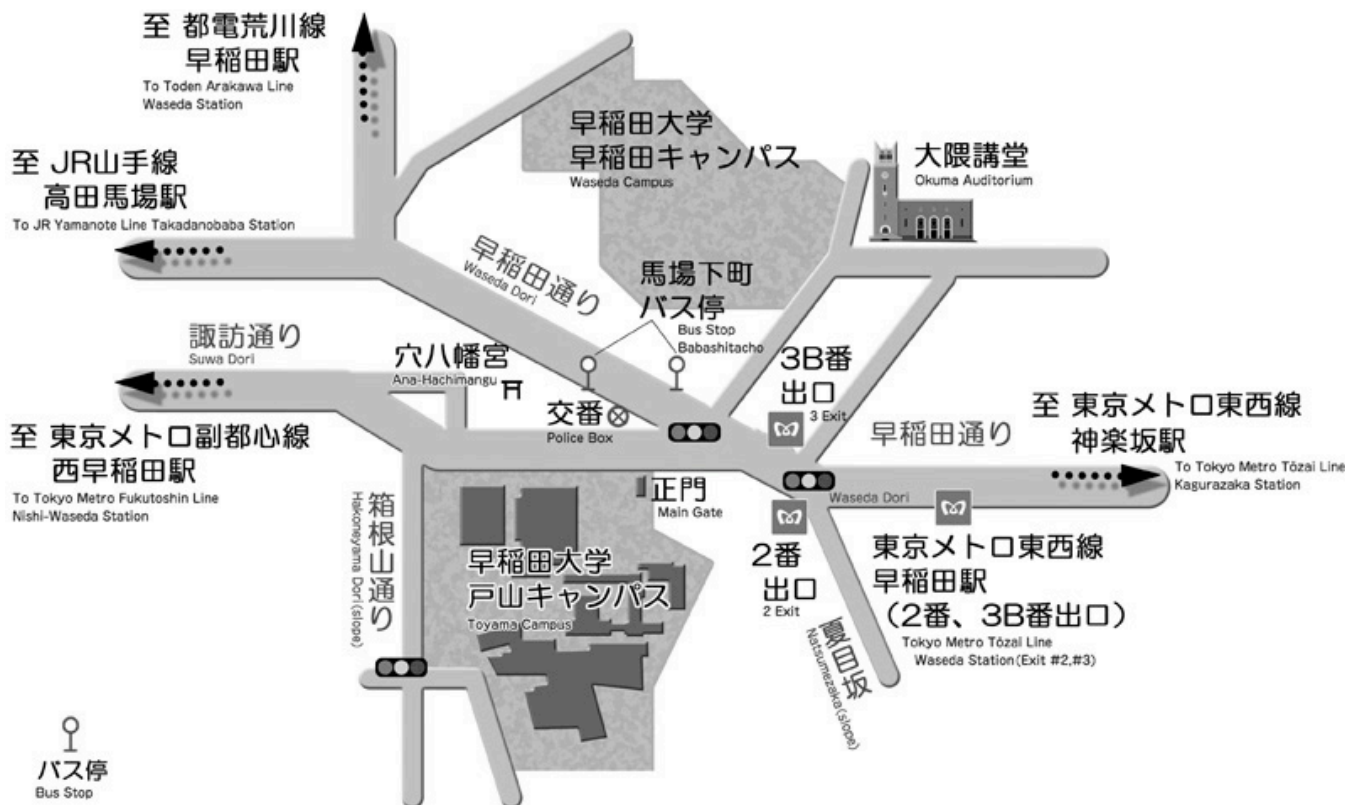
■ 臨時保育について (申し込み締め切り5月18日)

- 3歳以上の子どもさんを対象に臨時保育を行います。申し込みは、締め切り日までに別紙「申し込み用紙」にご記入のうえ、案内末尾の宛先 (e-mail・FAX・郵送) へ申込みください。
- 1日目1人 500円 (おやつ代込)、2日目1人 1,000円 (おやつ代込) に加えて保険料実費を頂きます。なお、両日とも、昼食は保護者の方と一緒にいただきます。

■ 会場での昼食について

- 当日の昼食については、会場近隣の飲食店やコンビニエンスストアなどご利用ください。

■ 会場への交通案内 (最寄り駅 東京メトロ東西線早稲田駅・徒歩3分)



■ 問い合わせ先、申し込み先

<第3回研究大会現地実行委員会事務局>

〒162-8644 東京都新宿区戸山 1-24-1

早稲田大学文学学術院 増山均研究室

E-mail :gakudouhoikugakkai.taikai@gmail.com

Tel/Fax : 03-5286-3626

<日本学童保育学会事務局>

※大会参加、自由研究発表、懇親会、臨時保育の申し込み、学会への入会申し込みは下記へ

〒422-8529 静岡県駿河区大谷 836 静岡大学教育学部石原剛志研究室気付

TEL/FAX : 054-238-5018

公式ホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~gakudou/>

e-mail (2つあります。用途に応じて送り先を選んで下さい。)

(1)第3回研究大会への参加・自由研究発表・懇親会・臨時保育への申し込みなど

→ gakudouhoikugakkai.taikai@gmail.com

(2)学会への入会申し込み、学会への問い合わせなど → gakudouhoikugakkai@gmail.com